

<p>事務局 (学校教育課長)</p>	<p>みなさんこんにちは。</p> <p>定刻になりましたので、第3回伊万里市立学校規模適正化協議会を開催したいと思います。よろしくお願いいたします。</p> <p>今回は、前回から優先的に協議を行う必要がある東陵中学校区、複式学級を有する牧島小学校、山代西小学校の保護者を代表して5名の方に参加いただいておりますのでご紹介いたします。</p> <p>東陵中学校区からご紹介いたします。</p> <p>東陵中学校PTA副会長の杉本賢治様です。大川小学校育友会長の堀田広隆様です。松浦小学校育友会長の仲尾美沙様です。</p> <p>続きまして、牧島小学校育友会長の古賀誠様です。</p> <p>そして、山代西小学校育友会長の橋本拓郎様です。</p> <p>本日の協議の中で、保護者代表としてご意見をいただくことになっております。どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>それでは、協議会会長の小杉会長からご挨拶をいただきます。</p> <p>よろしくお願いいたします。</p>
<p>会長</p>	<p>みなさん、こんにちは。大変お忙しい中に、本協議会にご出席いただきましてありがとうございます。</p> <p>今年度は「今後の伊万里市立学校の在り方」について基本的な考え方や具体的な方策を協議することとなっており、第1回目の協議会では、企画政策課からの「公共施設(学校教育系施設)の再配置について」の提案、そして、事務局から義務教育学校や、優先して協議を行わなければならない学校について提案がありました。</p> <p>そして、第2回目では、児童生徒数の減少や校舎の老朽化等を考えたときに、優先的に協議を行う必要がある東陵中学校区、複式学級を有する学校の現状について、2人の校長先生から現状などの報告を受けたところです。</p> <p>その後、各団体のいろいろな会議の中でも話題として取り上げられたところもあるかと思えます。その中で出された様々なご意見も、本日の協議会で出していただきながら、諮問事項についての継続審議をお願いしたいと</p>

	<p>思いますので、よろしくお願いたします。</p> <p>まず、議事録と議事録署名者について確認いたします。</p> <p>前回の第2回協議会の議事録については、みなさんのお手元に事務局より配付していただいております。ご確認ください。</p> <p>また、今回の議事録署名については、伊万里市小中学校連合PTA代表の鍛冶未華様といまり女性ネットワーク代表の口石さおり様をお願いしたいと思いますが、よろしいでしょうか。</p> <p>では、鍛冶様と口石様、よろしくお願いたします。</p> <p>それでは、前回の協議会の内容確認と滝野校の進捗状況について事務局よりお願いたします。</p>
<p>事務局 (学校教育課長)</p>	<p>まず、前回の協議内容の確認を行いたいと思います。</p> <p>前回の協議会においては、児童生徒数の減少や校舎の老朽化等を考えたときに、優先的に協議を行う必要がある東陵中学校区を代表して大川小学校の墨谷校長先生、また複式学級を有する学校を代表して牧島小学校の羽田野校長先生に、現状と課題をご報告いただきました。</p> <p>委員の方からは、現在求められている学力についてや、適正化協議会で議論する際に関係部局も参加した協議会にしなければ話が進まないというご意見をいただきました。</p> <p>その後、4つのグループ分かれて、「東陵中学校区の統合問題」「複式学級の解消」の2つの視点で協議を行っていただきました。</p> <p>グループ協議の報告の中では、</p> <p>「それぞれの校区において、もっと関心をもって学校の在り方を議論することが大切である。」</p> <p>「児童生徒数や校舎の老朽化を考えると統合もやむを得ない。」</p> <p>「複式学級解消のための人的措置や財政措置が必要でないか。」</p> <p>「部活動の在り方を検討する必要があるか。」</p> <p>「伊万里小と牧島小については学校区を見直してはどうか。」</p> <p>等のご意見をいただきました。</p> <p>第2回目の協議会において、地域の関心を高めるために情報発信をという</p>

	<p>ご意見がありましたので、事務局として、大川町、松浦町、山代町、牧島地区の区長会で統合等について説明させていただきました。また、東陵中学校区、山代中学校区については、コミュニティスクールの準備委員会でも説明をさせていただいたところです。あわせて、「市長と『いまり』を語ろう座談会」においては、資料P3の資料を示して大坪地区、山代地区で説明がなされたところです。</p> <p>最後に、滝野校につきましては、「閉校事業部会」、「統合・通学対策部会」を組織していただき、閉校へ向けての準備を進めていただいております。</p> <p>以上です。</p>
<p>会長</p>	<p>何かご質問等があればお願いします。</p> <p>では、次に各地区で説明会での報告について、事務局よりお願いします。</p>
<p>事務局 (学校教育課長)</p>	<p>ご報告いたします。</p> <p>東陵中学校区については、数年前から、小学校の保護者の間で、「児童数の減少や校舎の老朽化を考えると、今後の小学校の在り方について協議を行う必要がある。」という意見があったとお聞きしております。</p> <p>また、コミュニティスクール準備委員会の中では、「大川町も松浦町もその歴史は古く、地元の学校への思いは強いものがある。1町1校であった小学校がなくなる。子どもたちの教育を考えたときに、一定の児童生徒数が必要であることや校舎の老朽化を考えると統合はやむを得ないことだと思うが、地元のそれぞれの学校、子どもたちの教育に対する思いをどのような形で残していくのかを考えたい。」というご意見をいただきました。</p> <p>次に、山代中学校区についてです。</p> <p>現段階では、「山代西小学校の複式解消のために、まず、山代西小学校と山代東小学校を統合する。その後、統合した小学校と山代中学校を統合し、義務教育学校とする。」という案をもっております。山代町では、これらのことについて様々な議論がなされており、「小学校を統合すると同時に、中学校とも統合し、義務教育学校としてはどうか。そして、山代東小学校か山代中学校の校舎をコミュニティセンターとして活用してはどうか」というご意見をお聞きしました。</p>

	<p>最後に牧島小学校区についてです。</p> <p>「地域における学校の存在は大きいため、小学校がなくなることは、地域の存亡にかかわる。」「今後、牧島小学校の児童数は今よりも少し増え、70名弱で推移するので残すことができないか。」</p> <p>牧島小学校につきましては、本日の資料5ページにありますように、今後の入学者によっては複式学級が解消される可能性がございます。複式学級は、2以上の学年において16人が上限となっております。牧島小学校の、今後の入学予定者数を見ますと、令和6年度の4名があと3名増えれば、複式学級解消へと向かっていきます。</p>
会長	<p>事務局より、今現在寄せられているご意見を紹介していただきました。</p> <p>ご質問等がありましたお願いします。</p> <p>別冊に『市長と“いまり”を語ろう座談会』のレジユメが配布されていますが、内容は、先般企画政策課より説明された内容になりますが、事務局より付け加えることがあればお願いします。</p>
企画政策課	<p>座談会を2地区開催し、その後、新型コロナウイルスの影響で座談会を中止としております。</p> <p>区長会には説明に伺い、ほとんどの地区は説明をしておりますが、このレジユメについては市ホームページに動画を載せていますので、そちらをぜひご確認いただければと思います。</p>
会長	<p>それでは、該当校の保護者よりということで、保護者を代表してご意見をお聞かせいただければと思います。</p> <p>最初に東陵中学校区からお願いいたします。</p>
大川小学校育友会長	<p>こんにちは。</p> <p>大川小学校で育友会長をしている堀田と申します。よろしく申し上げます。</p> <p>私は、この協議会には前々回から参加させていただいています。</p> <p>その時に、南波多郷学館の先生の方から紹介があったかと思います。</p> <p>説明を受けて、大変素敵な学校だと思いました。</p> <p>前回の協議会では、地域の方の意見として、町から学校が無くなる寂しさや事の重大さについて意見があったと思います。</p>

今回は、保護者の立場でお話をさせていただきますが、私は伊万里小学校の出身で、大変子どもが多い時代で、伊万里中学校は1,000人を超えるマンモス校でした。一学年も300人を超える学年でしたので、卒業アルバムでしか見たことがない同級生もたくさんいます。

このような環境で育ってきましたので、大川小学校は自然豊かな環境で、子どもに学校の様子を聞いても、学年関係なく仲良く遊んでいる様子がうかがえます。どの学年の子どもですが、保育園の時から一緒に育ってきていますので、仲の良いところが小規模学校ならではの良いところだと思います。

半面、保護者の立場から考えると、校舎の老朽化が問題だと思います。大川小学校と松浦小学校、両校ともに歴史のある学校ですので、校舎も大変味わい深い建物になっています。

大川小学校は、教室と教室を繋ぐ廊下が外廊下となっており、雨風が強い日は特に大変だと聞いています。雪の日に廊下を歩いて滑って転んだ子どもいるそうで、子どもたちにとっては安全ではないと感じています。

子どもたちにとってみれば、時が経てば良い思い出になるかと思いますが、何より大変なのはそこで働かされている先生方だと思います。

雨が降れば、各教室の入り口に足拭きマットを準備し、子どもたちがけがをしないように細心の注意を払っておかないといけない状況です。

このようなことを考えると、今後児童数も減少していくなか、新校舎への建替えは難しいことも理解しています。統合という流れも致し方ないと思っています。

しかし、両校とも歴史ある学校ですので、地区の方からすれば学校が無くなるということで大変ショックを受ける方もいらっしゃると思います。こういうこともご理解いただければと思います。

保護者の立場としては、子どもたちのことを一番に考えれば、綺麗で安全な校舎で、たくさんの仲間と一緒に学び合える環境の方が幸せなのかなと思いますので、今後統合に向けて話が進むと思いますが、子どもたちの登下校について、スクールバスの配備は絶対条件だと考えていますので、ご

	<p>配慮いただければと思います。</p> <p>以上が保護者の立場からの意見となります。</p>
会長	<p>ありがとうございました。</p> <p>東陵中学校校区を代表してお話していただいたところです。</p> <p>小規模であるがゆえに絆が深い、しかし、校舎が老朽化しているため、統合することも仕方がない、スクールバスの配備は絶対条件という意見だったと思います。</p> <p>牧島小学校からお話いただく前に、事務局の方より資料の補足説明をお願いいたします。</p>
事務局 (学校教育課長)	<p>資料の5ページご覧ください。</p> <p>牧島小学校ですが、令和6年度の入学予定者が4名とありますが、この4名があと3名増えると複式が徐々に解消されることとなります。</p> <p>次に山代西小学校ですが、令和4年から複式学級が2学級が令和5年まで続きまして、令和6年度になると完全複式学級となり、1年生から6年生まで複式学級が3つできることとなります。</p> <p>以上でございます。</p>
会長	<p>ありがとうございました。</p> <p>続いて、牧島小学校の古賀さんにお話をお願いいたします。</p>
牧島小学校育 友会長	<p>みなさんこんにちは。牧島小学校の古賀と申します。</p> <p>よろしくお願いたします。</p> <p>牧島小学校は今から3年前に複式学級になり、5ページを見てもらったらわかりますが、今後ちょっと人数が増加するみたいです。</p> <p>先ほど堀田会長が言われたことと重なりますが、やはり「地区として小学校が無ければ」という意見が出るとは思いますが、若い保護者に今回この会議に出て発言する機会があるとお話をしたら、「ぜひ統合するように言ってください」という声がありました。</p> <p>現在地区の行事とかやられている方からは「しょうがない」という意見がありました。</p> <p>今、牧島小学校は伊万里小学校に統合という話になっていて、木須西地区</p>

	<p>は伊万里小学校まで歩いていける距離になっていますが、瀬戸町になれば、黒川小学校が近い地区もあって、こうなれば地区自体が分裂してしまうという危機を感じています。</p> <p>私は牧島の出身で、伊万里中学校が一番大きいときの最後の卒業生で、小さい小学校から大きい中学校に行って、今の小学校だから保護者同士のふれあいもあるし、大きくなってしまふとそれが無くなる、学校と地区とのふれあいが無くなるのが怖いというのがあります。</p> <p>今後、伊万里小学校と牧島小学校の間に西九州道路のインターができる予定もあり、またはちがめタウンもできているので、市内にも近いことあるので、うまくいけばベッドタウンのような感じで、学校区を工夫してでも小学校を残したいという保護者の意見もあります。</p> <p>現在、新築住宅も少しずつ増えてきているので、今後の人口増加に期待が持てる地区であるとは思っています。</p> <p>以上です。</p>
<p>会長</p>	<p>ありがとうございました。</p> <p>統合も仕方がないという意見もある一方、なんとかして存続してほしいという意見が根強いというご意見だったかと思えます。</p> <p>今後の人口増加も見込めるということで、校区の見直しを行えば、複式解消をできるのではないかということでした。</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>次に山代西小学校の橋本さんお願いいたします。</p>
<p>山代西小学校 育友会長</p>	<p>山代西小学校で育友会長をしております橋本です。</p> <p>まず統合となった場合の一番の問題として、登下校の心配をされる保護者が多くいらっしゃいました。現段階で決まっていることがあれば教えてもらいたいです。</p> <p>二つ目に子どもの心のケアです。山代西小学校は人数が少なく、和気あいあいと生活をしています。統合して人数が増えた時に、心に負担を抱える子が出てくるのではないかと、こういう問題がないようにどう対応をするかということです。</p>

	<p>三つ目です。</p> <p>子ども同士で競う力が身に付くということです。</p> <p>今は上下関係もなく、フレンドリーな関係で過ごしていますが、その分、競い合うことが少ないような気がします。</p> <p>人数が多くなれば競い合うことも増え、解消できるのではないかと考えています。</p> <p>四つ目です。</p> <p>統合後の山代西小学校の活用の仕方です。現在体育館は地元のスポーツイベントなどで使用していますが、体育館がなくなれば行事の際に困ることになります。体育館の取り壊しまで予定されているのかお聞きしたいです。最後になります。</p> <p>まずは山代東小学校との統合ではなく、最初から義務教育学校とにならないかということです。</p> <p>中学校に行けば山代東小学校と一緒にになるわけですし、中学校も人数が多いわけではないので、9年の義務教育学校の方向で進められないのかという意見もありました。</p> <p>以上です。</p>
<p>会長</p>	<p>ありがとうございました。</p> <p>登下校や心のケアを心配されている意見もあるが、統合することで児童数が増えて、競う力や人間関係の構築という面でも良い面がみられるのではという意見だったかと思います。</p> <p>意見としては統合に前向きだと捉えてよろしいですかね。</p> <p>中には中学校まで統合して義務教育学校としてはどうかという意見もあったということでした。</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、これから協議に入りますが、今それぞれの育友会長さんから出された意見を参考にしながらご意見をいただければと思います。</p> <p>今回はだいたい一定の方向性を見出したいと思っていますのでよろしくお願いします。</p>

	<p>まず、東陵中学校区の義務教育学校化についてご意見等をお聞かせください。</p>
森委員	<p>この方向性でいいのかなと個人的には思っています。</p> <p>しかし、この協議会の本質としては、学年規模適正化を考える場だと個人的には思っています。</p> <p>上限については政府が1学級35人と提示していますので、それに従っていくべきだと思いますが、1学年に複数の学級を保障するというのがこの協議会の本質だと思います。</p> <p>ですので、現状の合併規模では不十分だと思うので、先ほどの牧島の話のように人口そのものを増やしていくという方策を必要ですが、学校規模そのものより学年規模をどうするかというのを将来的には考えていかなければいけないと思っています。</p> <p>将来的には南波多郷学館も含めてという話になってはいますが、それでも十分な学年規模は満たせないことになっています。</p> <p>なので、青嶺、東陵、南波多を合わせた合併も視野に入れていけばそういう問題も解消すると思います。</p> <p>あわせて、南波多郷学館のように4年生までの集団と5年生以上の集団で分けるというのがよかったというのが見えてきているようなので、地域にも学校を残したいという思いがあるようなので、個人的には、保育園と小学校4年生までの学校を地域に残し、小学校5年生以上の複数学級を持つ学校をつくっていくというような、伊万里独自の教育・夢を持っています。</p> <p>以上です。</p>
会長	<p>ありがとうございました。</p> <p>もっと大きな統合の方法もあるのではないかという意見でした。</p> <p>他に何かございませんか。</p>
松尾哲司委員	<p>統廃合の問題については、人口減少が進んでいることもあるので、周辺部の学校については統廃合も致し方ない思います。</p> <p>しかし、東陵中学校区については、今後工業団地ができます。</p>

	<p>それから、ごみ焼却場の熱を利用した公共施設を建てることで、工業団地ができた時に人の呼び込みができるのではないかと思います。</p> <p>また、第一線から身を引いた仲間が「伊万里に帰って百姓をしたい」と言った時に、伊万里には空き家登録制度がありますので、それを上手く活用して、人の呼び込みができるのではないかと思います。</p> <p>市役所は、非常に良い空き家対策計画をお持ちですので、並行してもっとPRをしていかないといけないと思います。</p> <p>企業を誘致することによって、周辺に若者が集まるような施設を造ってあげることで人口増加につながると思います。</p> <p>民間企業とタッグを組んでやれることがあるはずで、その一つが焼却場の熱を利用した公共施設、例えば室内プールとかですね。</p> <p>人口減少しているから統廃合ではなく、今後いかに人口を増やしていくかというところまで考えていかないといけないと思います。</p> <p>こういう議論ができる場を作っていく必要があると思っています。</p> <p>以上です。</p>
<p>会長</p>	<p>ありがとうございました。</p> <p>人口減少はどの市や町でも共通する問題ではありますが、いかに人口を増やしていく方策を考えるかが大事という意見だったかと思います。</p> <p>企業誘致と空き家対策を上手く進めていきながら、人口対策を進めていく必要があるという意見でした。</p> <p>他に何かございませんか。</p> <p>それでは、これまで東陵中学校区のことについて協議してまいりましたが、大川小学校、松浦小学校、東陵中学校を義務教育学校とするという方向で進めてよろしいでしょうか。</p> <p>特にご意見等が無ければ、この方向で進めたいと思います。</p> <p>それでは、次に牧島小学校の複式学級解消について、ご意見等をお聞かせいただければと思います。</p> <p>どなたかご意見等はありませんでしょうか。</p>

西委員	牧島地区においては、木須西と木須東がありますので、そこを自由校区扱いにする協議・検討はいかがかなと思っているところです。
会長	何かご意見はないでしょうか。
松本委員	滝野地区の評議員をしている松本です。 統合問題ですけど、当然、学校は地域にあるならあった方が良くと思っています。 大きい学校にやって、競い合う力を養ってほしいというのは親の希望かなと思いますが、牧島小学校が伊万里小学校に統合するというのは、先ほど古賀さんもおっしゃいましたが、保護者の方のなかに「残してほしい」という意見があるのであれば、それは残すべきかなと思います。
会長	他に何かありませんか。
田中健一委員	木須西と木須東という話がありましたが、木須を一つにまとめて牧島小学校区とした場合、牧島小学校は何人増えるのでしょうか。
事務局 (学校教育課長)	それぞれの人数については持ち合わせておりません。
牧島小学校育友会長	だいたい木須東地区で各学年10人弱いるかなという印象です。推測ですが。 実際に木須東から牧島小学校に1人2人来ている子もいます。その場合、保護者が送迎しないといけないという決まりがあるみたいです。 6年生ですけど、昔のセブンイレブンのところから来ている子がいますが、その子の通学距離と、木須西と黒川町の境から来ている子の通学距離はあまり変わらないので、木須東から牧島小学校に来るとするのはあながち無理ではないと思います。
会長	他にございませんでしょうか。 先ほどから意見を聞いていますと、地域住民としては、なんとか学校を残してほしいと。前回、牧島小学校の校長先生も同じ意見だったわけです。 今日配布されている座談会の資料に伊万里市の人口推計があるわけですが、牧島を見てみると、25年のうちに61.7%の人口になると示して

	<p>あります。当面は2、3名不足する状況が続くとされていますがいかがでしょうか。</p> <p>複式学級について、事務局の方からいかがでしょうか。</p> <p>一般的にメリット、デメリットがあるかと思いますが。</p>
<p>事務局 (学校教育課長)</p>	<p>複式学級が必ずしもいけないということはないと思います。</p> <p>例えば、先ほどから出ておりますが、少人数のため、1人1人に指導が行き届き手厚い指導ができるということがあります。</p> <p>一方では、団体でのスポーツ等ができないであるとか、本協議会で私どもは、これから生きていく子どもたちにとって、学び合う集団規模というのを一貫してお話させていただいているかと思いますが。</p> <p>その学び合う集団規模というのが複式学級はどうだろうかというところを考えているところです。</p>
<p>会長</p>	<p>何かご意見等ありませんか。</p> <p>私も以前、波多津東小学校の複式学級の授業の様子を見に行ったことがありますが、1つの教室の中で、一方の学年は前を向いて、もう一方は後ろを向いて、そして1人の先生が授業をしていますので、授業時間も半分になるのだらうと思います。先生の負担もかなりあるでしょうし。</p> <p>しかし、全国の学力調査の結果を見てみると、必ずしも複式学級の学力が低いとは言えないところはありますが、やはり複式学級の方が先生の過重負担だったり、学力の低下だったりというのが一般的な見方だらうと主増すので、複式学級になる前に統廃合をするというのが、現在の1つの流れになっていると思います。</p> <p>他にご意見はありますでしょうか。</p>
<p>田中健一委員</p>	<p>私も波多津出身ですが、波多津東小学校と波多津小学校が統合して小学校が1つとなったわけですが、みんなバスで通学していますので、子どもたちの顔をなかなか見なくなりました。挨拶もできないので寂しいという声があります。</p> <p>それと、一番の問題は統廃合した後の廃校舎をどうするかということを考えないといけないと思います。</p>

	<p>体育館は空手とかで使用されていますが、屋根が腐れています。廃校舎なので修繕にお金をかけることもないでしょう。また、旧波多津小学校の体育館は比較的新しく、そちらを利用したらいいと思いますが、電気料とかの問題でなかなか使用させていただけませんので。</p> <p>そういうところを柔軟に考えていただけたらと思っています。</p>
<p>会長</p>	<p>他にございませんでしょうか。</p> <p>それでは、今日の段階で大体のことをまとめなければいけないので、先ほど申し上げた方向でどうだろうかということで提案させていただきたいと思います。</p> <p>1つは東陵中学校区の義務教育学校化ですが、大川小、松浦小の校舎の老朽化というのは急がなければいけない問題であり、統合によって児童数の増加も見込まれますので、学習や人間関係を学ぶ上でも教育的には良いのではなかろうかと思っていますので、その方向で進むということです。</p> <p>あと、複式学級の牧島小学校については、いろいろご意見があって、伊万里小学校との統合はなかなか難しいようで、今日の段階では保留ということではいかがでしょうか。</p> <p>山代西小学校については、一足飛びに山代中学校とも一緒にしてはどうかという意見もあったようですが、段階を踏んで、山代東小学校と統合という方向でいったらどうだろうかと考えております。</p> <p>このような方向でよろしいでしょうか。</p> <p>いろいろご意見もあると思いますので、次の機会にでもお聞かせいただければと思います。</p> <p>これを踏まえて何かご意見はありますか。</p>
<p>西委員</p>	<p>小中学校の統廃合ということで協議を進めておりますけれども、伊万里市における子育て拠点ということで考えると、乳幼児期の幼稚園、保育園のことも考える必要があると思います。</p> <p>初回の協議会において、上野先生のほうから地域共生社会のお話がありました。</p> <p>今年に入ってから、市長との座談会において、今後の公共施設の在り方</p>

	<p>という話も出てまいりました。</p> <p>いずれも統廃合の話がメインになっておりますけれども、保育園は、公立の保育園が6ヶ園ございますが、うち5ヶ園は民営化として存続することが決まっております。牧島保育園も民営化することになっております。</p> <p>山代町内には保育園が4ヶ園ございます。</p> <p>教育委員会や健康福祉部、総合政策部の方が見えられておりますので、改めて市の考え方といいますか、子育ての拠点となる施設についての考え方をお聞かせください。</p>
<p>子育て支援課 副課長</p>	<p>まず、市全体における保育施設の現状について申し上げたいと思います。</p> <p>現在市内には認可保育園が22園、認定こども園が2園、定員20人以下の小規模保育所を含む地域型保育事業所が7園、幼稚園が2園、合計33の施設がございます。</p> <p>地区ごとに配置数を見てみますと、令和2年4月1日現在で、伊万里、牧島、大坪、立花、大川内を市の中央部といたしますと、この5地区に12園ございます。施設の規模は、定員20人以下の小規模保育所を除きますと、1園あたり平均163人の利用定員で、実入所者数の平均は1園あたり129人となっております。伊万里幼稚園が大きいのでどうしても大きくなってしまいます。</p> <p>それから、黒川、波多津、南波多、大川、松浦の北部・東部地区には6園ございまして、施設規模は、1園あたり76人の利用定員で、実入所者数の平均は1園あたり52人となっております。</p> <p>西部地区の二里、東山代、山代の3地区には15園ございます。施設規模は1園あたり63人の利用定員で、実入所者数の平均は1園あたり60人となっております。</p> <p>このように、周辺部の幼稚園や保育園、認定こども園は規模が比較的小さい施設が多く存在しています。</p> <p>ご質問の保育施設等の統廃合につきましては、未就学児人口の推移を見ながら判断していくこととなりますが、未就学児人口の子ども子育て支援新制度が始まった平成27年度と比較しますと、4月1日現在で598人減</p>

	<p>少しております。</p> <p>当時3, 300人ほどだったのが2, 700人弱まで落ち込んでいます。特に令和元年度までは、年平均107人の減少だったのが、令和元年4月から令和2年4月までに167人減少しております。</p> <p>こうしたことから、まずは定員の見直し、特に公立保育園は実入所者数に対して利用定員を多く設定していますので、まずは公立保育園を中心に定員の見直しを行いたいと考えています。</p> <p>さらに、今のまま人口が減り続けていけば、園児数が、認可保育園の基準である20人を下回ることも危惧され、保育園運営そのものが立ちいなくなる可能性もでてまいります。</p> <p>そうなる と 必然的に統廃合の話になるかと思いますが、私立保育園の場合、社会福祉法人等が運営しておりまして、簡単に統廃合が進む話ではございませんので、状況を見極めながら判断したいと思っております。</p>
<p>会長</p>	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、ここで西九州大学の上野教授より今後の統廃合を具体的に進めていく上での留意点やアドバイスをいただきたいと思えます。</p> <p>上野先生、よろしく申し上げます。</p>
<p>上野委員</p>	<p>昨年度、人口減少、それから児童生徒数の減少、公共施設管理計画のもとでは、どうやって縮小するかという話だけになってしまいます。</p> <p>それでは、どういう学校をつくったらいいのか、どういう教育が子どもたちにとって良いのかという議論が出てこないです。</p> <p>先ほど保育園の話がございましたが、保育園が民営化していく中で、決定的に議論が抜け落ちているのが、保育の質ということです。</p> <p>保護者さんにとっては、どういった保育をしているのかというところが保育園を選ぶ上で重要で、私たちがこういう議論をするときには、子どもたちにとってどうなのかという観点を失ってはなりません。</p> <p>先ほど通学する子どもたちの姿を見なくなったというお話がありました。私もちこちで高齢者の方から同じ話を聞きます。</p> <p>私は問題の立て方が違うと思っていて、スクールバスを利用することで子</p>

子どもたちの姿を見なくなったことが問題というより、スクールバスを利用することで子どもたちが道草をしなくなって、いろいろなものに出会ったり触れ合ったりする機会が失われたことが問題なのではないかと思ったりします。

昨年度はこのようなお話をさせていただきましたけれども、今年はコロナ禍になって状況が一変したと思います。

それは、下手すると学校の統廃合の議論すら成り立たなくなるくらいです。

10年後、子どもたちは学校に行かなくなるかもしれないという時代も訪れかねないということです。

今、伊万里市も子どもたち1人1人にタブレットを渡すGIGAスクールを進めていらっしゃると思いますが、文部科学省は当初、5年かけて整備する予定だったものを、今年1年でやりなさいというものになってしまいました。

リモートでの学習というものは、2030年代に来るだろうと思っていたものが2020年代に来てしまったということです。

こういうものまで織り込んで、考えていかなければならないことを申し上げておきたいと思います。

もう一つは、学校教育課がもっと地域に周知の徹底をとということがございましたが、これは学校教育課でできる話ではないと思います。

伊万里の地区ごとの世帯数を確認しておりませんが、世帯数を分母にして、PTAの世帯数を分子にしたときに、何%くらいになるのかということです。おそらく数%程度だろうかと思います。100軒あれば数軒だと思います。

つまり、子どもや学校と関わりのない世帯の方が増大してきていて、福祉の問題には関心はあるけど、学校や教育の話には関係を持ちづらい世帯の方が大多数だろうと思います。

そういった大多数の世帯に対して、学校教育課だけでなんとかするというのは厳しいとされていて、私は、コミュニティセンターがそれぞれの地域で議論していく必要があると思っています。

	<p>これは、コミュニティスクールにも関係してくることであります。</p> <p>統廃合を進めるから義務教育学校という議論をするのか、子どもたちのことを考えると、義務教育学校にした方が有効だから統廃合をするという話では全く違ってきます。</p> <p>とりあえず義務教育学校にという話であれば、良い学校にはならないと思います。</p> <p>今日出たお話の中で、4年生までと幼児期の子どもたちの学校をつくっての一体的な教育というのは非常に面白いアイデアだと思って聞いておりました。</p> <p>最後ですが、統廃合を進める一方で、立花では児童数が増えすぎている問題もあって、複式をなくすのであれば、ここは学校の規模を適正化する協議会でありますので、大規模校をこのまま認めていいのかという議論もしていかなければならないと思います。</p> <p>以上でございます。</p>
<p>会長</p>	<p>貴重なアドバイスをいただきましてありがとうございました。</p> <p>それでは、今後のスケジュール等について、事務局よりお願いします。</p>
<p>事務局 (学校教育課長)</p>	<p>本日はありがとうございました。</p> <p>本日晒していただきました一定の方向性については、関係部局、地元の方々と情報を共有しながら調整に努めてまいりたいと思います。</p> <p>また、ここからはお願いになりますが、本協議会は当初2年間の予定でありましたが、上野先生や松尾委員さんからの意見でございました立花と大川内の間に宅地が造成される予定で、立花小学校は現在教室が足りない状況にあるということを踏まえ、大規模校についても議論を行い、ご意見をいただければと思っているところです。</p> <p>そこで、来年度、この協議会を2回の予定で継続させていただき、2回目に本日の方向性も反映させていただいた答申をいただければと考えています。</p> <p>それから、大規模校の在り方についても検討を深め、学校区の見直しが必要であれば答申の中に盛り込むということも考えております。</p>

	皆様に了承をいただくことができましたら、令和3年度第1回目につきましては、8月に設定させていただきたいと思いますがいかがでしょうか。
会長	事務局から提案がありましたけれども、これでよろしいでしょうか。 次年度もよろしく願いいたします。 最後に、閉会の挨拶を副会長が行います。
副会長	貴重なご意見ありがとうございました。 これをもちまして、令和2年度第3回学校規模適正化協議会を閉会します。 ありがとうございました。
	《閉会》